

2019年度 事業計画

2019年1月1日～2019年12月31日

特定非営利活動法人シマフクロウ・エイド

はじめに

シマフクロウ・エイドのミッションは、持続可能な地域自然循環の構築により、生物多様性保全を推進し北海道の自然・文化の代表のシマフクロウの安定した未来をつくることです。

2015年に国連加盟国が採択した持続可能な開発目標（SDGs）は、持続可能な社会づくりに向けた世界共通の2030年目標として、昨年は道東レベルでも関心が高まってきました。SDGsは、シマフクロウ・エイドにとっても本事業計画の横串を通すキーワードであり、各事業の実施過程で意識していくこととなります。

法人設立5年目の2013年には、目標としていた地域の子供たちへの環境教育事業を開始し、この5年間で学校を起点に地域住民や関係機関、社会から当活動への理解関心が進んできていると実感しています。2019年度は持続可能な発展のための教育(ESD)実践者と協同し、持続可能社会をつくっていく子供たちの生きる力に寄与し、当ミッションを推進していきます。

昨年からの準備を進めてきた生息環境の保全については今年度、関係機関と協議を進めます。

またこれらの活動の今後の推進と組織の持続可能性を踏まえ、理事会の体制強化や運営方法の改善に取り組んでいきます。

定款の 事業名	事業内容	実施場所 実施月日	従事 者数	受益対象者の範囲及 び人数	予算
保護・保全 事業					
シマフクロウの 保護・保全活動 及び支援する事 業	<p>1 調査(継続事業)</p> <p>(1) 給餌のモニタリング調査：24 時間動画記録方法で給餌の利用状況実態調査を継続実施し新たなデータを蓄積し昨年とさらなる比較を行います。給餌の利用状況等について解析を行い、本種の若鳥の生息環境保全を進める基礎データの収集に取り組みます。次期繁殖に向け新たに巣箱内生態調査も実施を予定しています。</p> <p>(2) 繁殖確認調査：今年度のつがいの繁殖有無を確認する調査を適期に実施します。</p>	<p>釧路管内 1 か所 通年</p> <p>釧路管内 7 か所</p>	<p>6</p> <p>2</p>	<p>北海道に生息する本種をはじめとした多様生物。</p> <p>釧路管内に生息する本種のつがい。</p>	<p>助成金 守りたい 寄付</p> <p>守りたい 寄付</p>
〃	<p>2 補助給餌(継続事業)</p> <p>絶滅危惧種シマフクロウへの繁殖を補助する給餌を行うため、おさかな寄付の募集を行い、活魚購入、専用給餌池への放流を定期的実施します。</p>	<p>釧路管内 1 か所 1 月～12 月</p>	<p>6</p>	<p>釧路管内に生息するシマフクロウ 1 つがい等。</p>	<p>おさかな 寄付</p>
〃	<p>3 生息環境の保全(継続事業)</p> <p>(1) 植林地メンテナンス：将来の生息環境保全に向けた植林地の草刈りや電気柵の整備等メンテナンスを継続実施します。</p> <p>(2) 重要環境の保全・買取：浜中町の環境に関する関係機関等に、重要環境の持続的な保全や買取について引き続き要望等を進めます。</p> <p>(3) SDGs に基づいた水源涵養林保全：水辺や斜面・水源林、長期施業が行なわれていない林班等の現地下見を行い、天然林への移行見直しやゾーニング等について、関係機関で協議を行ない、持続可能な林業、漁業等一次産業、生物多様性保全を視野に入れた協働による水源涵養林保全を目指します。</p>	<p>釧路管内 1 箇所 6-11 月</p> <p>北海道浜中 町、適期</p> <p>北海道浜中 町</p>	<p>4</p> <p>2</p> <p>6</p>	<p>釧路管内に生息する本種及び多様生物。</p> <p>関係地域全生態系</p>	<p>はまなか 農地水管 理交付金</p>

定款の 事業名	事業内容	実施場所 実施月日	従事 者数	受益対象者の範囲及 び人数	予算
普及・啓発事業					
シマフクロウを 通じた環境教育 事業	1 環境教育 (1) 出前授業：シマフクロウをテーマに身近な生き物のつながりを実感する「シマフクロウ 学習」を希望する小中高校で実施します。 (2) 共催授業：認定 NPO 法人アサザ基金と共催で授業を実施します。 (3) 講演・研修：北海道東部の羅臼町における ESD の先駆者を講師に迎え、浜中町にて教職 員を対象とした ESD(持続可能な発展のための教育)研修会を開催する予定です。	4 月～12 月	5	北海道浜中町の小中 高校生徒及び教職 員、関係者等。	はまなか 農地水管 理交付金 他
シマフクロウの 保護・保全を支 援する人材育成 事業	2 人材育成 講演講師：シマフクロウの保護保全活動等を紹介する講演等の依頼に応じ、講師を受託し ます。		2	講演会等参加者	申込制
ホームページ、 各種印刷物等 による PR に係る事 業	3 広報 (1) ホームページ、SNS による PR： 活動広報、寄付・サポーター募集、企業 CSR との共同 を引続き実施します。ウェブサイトの一部改修を行います。 (2) 各種印刷物の制作・配布： 団体パンフレットの内容を最適化するためリニューアルに 取り組みます。 当団体のサポーター向けに会報を作成し隔月で発行します。 (3) イベントへの参加： 関連イベントに参加しルール・マナー等を推進します。 (4) メディア等による PR： 各種取材に対応し活動発信や協働促進に努めます。	北海道浜中 町、その他	3 3 10 4	日本国内約 3 万人、 他海外多数 北海道内外の多数。 当サポーター、寄付者等	企業寄付 支えたい 寄付
その他、上記各 号に付随する事 業	組織基盤整備 (1) 企業向け説明資料作成：みんなのさいわいのプロボノチームとの「協業プロジェクト」 —企業向け説明資料キットの作成— に取り組みます。 (2) 理事会の体制強化と運営方法の改善等に取り組みます。	北海道浜中 町、神奈川県 1 月～6 月 1～12 月	6 7	当理事、みんなのさ いわいプロボノチー ム他	支えたい 寄付

以上